

2019年8月1日

報道関係者各位

GMO リサーチ株式会社

アジア クラウド パネル

アジアの消費者パネル「ASIA Cloud Panel」が15の国と地域に拡大 リサーチ対象国として新たにミャンマーを追加

～アジア太平洋地域を強化し、2,958万人超へのインターネットリサーチが可能に～

GMO インターネットグループでインターネットリサーチ事業を展開する GMO リサーチ株式会社（代表取締役社長：細川 慎一 以下、GMO リサーチ）は、ミャンマー連邦共和国（以下、ミャンマー）の GMO インターネットグループの現地法人、GMO-Z.com ACE Co., Ltd.社（本社：ミャンマー ヤンゴン、代表取締役社長：伊藤 正、以下 GMO-Z.com ACE）と業務提携し、インターネットリサーチの基盤となるミャンマーの消費者パネルを共同で構築いたしました。同消費者パネルは本日 2019 年 8 月 1 日（木）より、GMO リサーチが運営するアジアの消費者パネル^(※1)「ASIA Cloud Panel」^(※2)とパネル連携し、これにより「ASIA Cloud Panel」ではインターネットリサーチ対象国として新たにミャンマーが加わりました。

ミャンマーがリサーチ対象国に加わったことで、アジア太平洋地域へのネットワークが本格的に確立され、計 15 の国と地域、2,958 万人を超える^(※3)モニターにインターネットリサーチを実施し、より広くアジアの消費者の声を収集することが可能になりました。

GMO リサーチは、今後もアジア太平洋地域最大級の消費者パネルを目指し、アジア諸国のインターネットリサーチを通じて日本企業のアジア進出を支援してまいります。

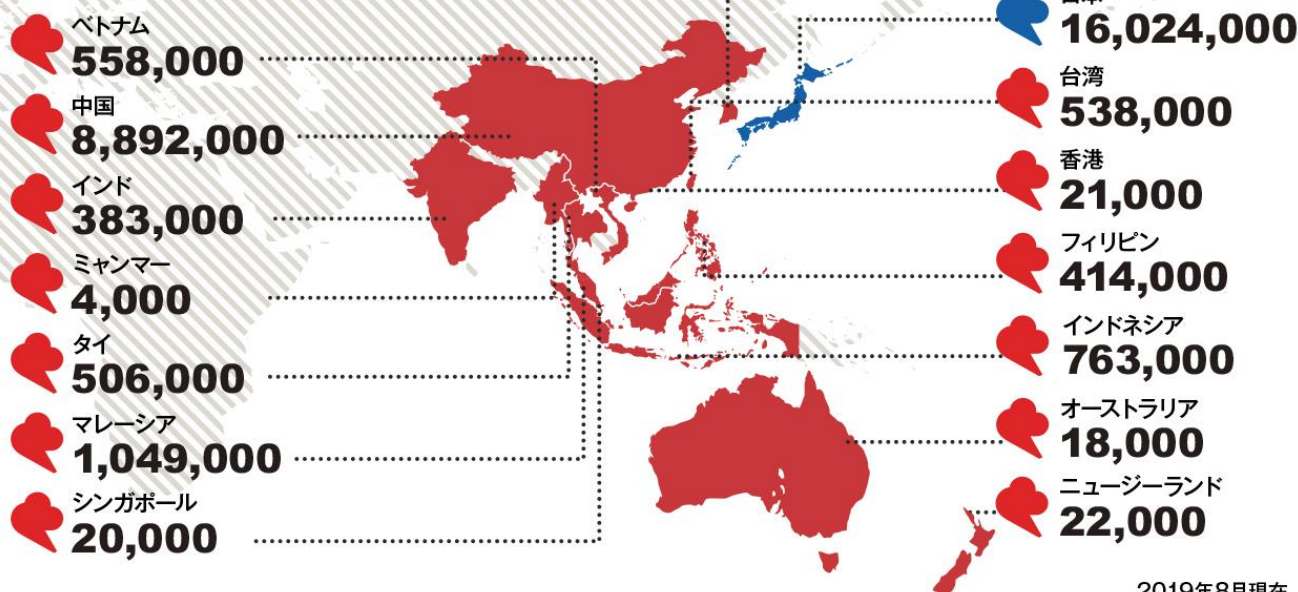
(※1) パネルとは、モニターの集合体。モニターとは、アンケート協力の承諾を得ている会員一人ひとりのこと。

(※2) 「ASIA Cloud Panel」は、インターネットリサーチサービス「GMO リサーチ・クラウド・パネル」における、アジア地域に特化した消費者パネルの総称。

(※3) 2019 年 8 月 1 日時点。

GMO RESEARCH

ASIA CLOUD PANEL



2019年8月現在

【GMO-Z.com ACE の消費者パネルとの連携について】

GMO-Z.com ACE (URL : <https://z.com/mm/>) は、ミャンマーのヤンゴン市に拠点を置く GMO インターネットグループの現地法人で、ドメイン登録サービス、ホスティングサービス、電子証明書サービスを提供しています。

ミャンマーでは、2011 年の民政移管以降、順調に経済を拡大し続け、2018 年度 (18 年 10 月~19 年 9 月) の経済成長率も 6.4%と予測されています^(※4)。インターネットの普及率も、2017 年の時点で 30.68%と、近隣のタイ (52.89%) やベトナム (49.57%) など他の ASEAN 諸国と比べて低いものの、インターネット利用環境の急速な整備により、今後は普及率の一層の上昇が期待されています^(※5)。

このように、さらなる経済発展やインターネットの普及が見込まれるミャンマーにおいて、GMO リサーチは GMO-Z.com ACE と業務提携し、同社が持つ現地のネットワークや知見を活かし、共同でインターネット調査基盤となるミャンマーの消費者パネルを構築いたしました。構築された消費者パネルは現在約 4,000 人ですが、今後の発展が見込まれ、日本企業も多く進出するミャンマーでの市場調査が可能となりました。

GMO リサーチは、引き続き GMO-Z.com ACE と共に消費者パネルの拡大を推進してまいります。

(※4)2018 年 12 月発表 IMF (国際通貨基金) のレポートより

(※5)ITU (国際電気通信連合) の統計による

【「ASIA Cloud Panel」の特徴】

■特徴 1 : モニターの偏りを最小限に抑え、精度の高い調査が可能

「ASIA Cloud Panel」では、複数サイトの消費者パネルから調査内容に適した属性のモニターを検索・抽出することができます。1 サイトからの消費者パネルでは、サイトの特長によってモニターの基本属性や趣向、行動が偏ってしまいがちです。複数パネルからモニターを検索・抽出することにより偏りを最小限に抑え、より精度の高い調査データを得ることができます。

■特徴 2 : モニターの最新属性を保持

GMO リサーチでは、調査依頼主からの高い要求に応えるべく、厳格な品質管理体制のもとで消費者パネルを管理・運営しています。モニターに対する定期的な属性調査の実施により、性別や年齢、居住地域などの基本的な属性から、職業や業種、嗜好品の利用状況、所有家電製品に至るまで、詳細かつ最新の属性情報を保持しています。これにより、調査依頼主が求める属性のモニターへのピンポイントな調査が可能になり、調査にかかる時間やコストの大幅な削減が見込めます。

■特徴 3 : アンケート回収数の予測が精細に可能

モニター一人ひとりの過去の回答実績を管理・分析しているため、精度の高いアンケート回収数の予測が可能です。得られるサンプル数を予測することで、実際に調査を実施した際にサンプル不足が起きにくく、かつスピーディな調査を行うことが可能となります。

【GMO リサーチ株式会社について】

GMO リサーチは、「想いを、世界に」をフィロソフィーに掲げ、企業と生活者の関係の再構築を実現する、新しいマーケティング・ソリューション・プラットフォームを普及させる事業を展開しております。

質の高い DIY 型 (セルフ型) リサーチを効率的に実施できるインターネットリサーチプラットフォーム「GMO Market Observer」マーケットオブザーバーと、アジア 15 の国と地域で 2,958 万人を超えるモニターにインターネットリサーチが可能な「ASIA Cloud Panel」のネットワークを活用し、アジアで生活する人々の生の声を収集する調査を多数行っております。

今後は、アジアだけでなく世界で生活する人々の声を企業に届け、さらなるインターネットリサーチの発展に貢献してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO リサーチ株式会社
経営管理部 白鳥
TEL : 03-5962-0037 (代表)
E-mail : pr@gmo-research.jp

●GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部
広報担当 石井・長井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO リサーチ株式会社】 (URL : <https://gmo-research.jp/>)

会 社 名	GMO リサーチ株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 3695)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 細川 慎一
事 業 内 容	■ インターネットリサーチ事業
資 本 金	2 億 9,903 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■ インターネットインフラ事業 ■ インターネット広告・メディア事業 ■ インターネット金融事業 ■ 仮想通貨事業
資 本 金	50 億円